

平成 22 年度に実施した主な事業と決算額は次のとおりです。

～ 協働のまちづくり ～

『健康で笑顔が輝くまちづくり』	
介護予防・生きがい活動支援事業	556 万円
介護給付・訓練等給付事業	1 億 6,319 万円
後期高齢者医療事業	2 億 7,603 万円
次世代育成支援対策事業	1,350 万円
町内児童等医療費等助成事業	2,234 万円
子ども手当及び児童手当給付事業	4 億 563 万円
子ども医療対策事業	3,983 万円
乳幼児健診事業・健康相談事業	500 万円
妊婦健康診査事業（妊婦・乳児個別健康診査）	1,391 万円
がん検診事業（女性特有のがん検診含む）	2,296 万円
子宮頸がんワクチン接種助成事業	237 万円

『豊かな心を育む教育・文化のかおるまちづくり』	
学習指導等講師配置事業	1,224 万円
小学校施設整備事業（繰越分）	2,596 万円
東陽小学校屋内運動場改築事業	1,564 万円
生涯学習推進事業	20 万円
講座開催事業	88 万円
図書館資料購入事業	1,900 万円
光しおさい公園スポーツ施設一般管理事業	4,620 万円
横芝ふれあい坂田池公園一般管理事業	2,759 万円
学校給食センター改築事業	6 億 9,137 万円
学校給食センター改築事業（繰越分）	1,556 万円

『環境と調和した快適で安全なまちづくり』	
防犯灯設置・維持管理事業	1,366 万円
住宅防音工事補助事業	1,855 万円
生活路線バス運行事業	4,297 万円
航空機騒音測定事業	676 万円
空港シャトルバス運行事業	761 万円
浄化槽設置促進補助事業	843 万円
（仮称）長塚、北清水橋架橋・取付道路整備事業	1,040 万円
（仮称）長塚、北清水橋架橋・取付道路整備事業（繰越分）	1,312 万円
新粟嶋橋架橋・取付道路整備事業（繰越分）	1 億 4,600 万円
幹線道路新設改良事業	1 億 6,661 万円
駅前広場整備事業	1,097 万円
防火水槽設置事業（繰越分）	654 万円
防災行政無線更新事業	473 万円
防災行政無線維持管理事業（繰越分）	403 万円
東日本大震災対策事業	1,685 万円

『地域の特性を活かした産業のまちづくり』	
地産地消費推進事業	61 万円
需給調整推進対策奨励事業	2,427 万円
経営体育成基盤整備事業（篠本新井地区）	5,231 万円
農地・水・環境保全向上対策事業	484 万円
町単土地改良補助事業	538 万円
畦畔被覆植物生産事業	457 万円
中小企業振興融資資金利子補給事業	1,982 万円
消費生活相談窓口開設事業	487 万円
サケ稚魚放流事業	255 万円

『互いに理解とふれあいに満ちたまちづくり』	
外国人英語講師配置事業	1,600 万円
対話行政推進事業	4 万円
集会施設保全・維持管理事業	374 万円

■ 特別会計

区 分		入ったお金(A)	使ったお金(B)	残り(A)-(B)
特 別 会 計	国民健康保険	34 億 9,179 万円	33 億 1,226 万円	1 億 7,953 万円
	老人保健	405 万円	405 万円	—
	後期高齢者医療	2 億 592 万円	2 億 408 万円	184 万円
	介護保険	16 億 8,573 万円	16 億 4,654 万円	3,919 万円
	農業集落排水	5,549 万円	5,410 万円	139 万円
	東陽食肉センター	2 億 9,379 万円	2 億 3,758 万円	5,621 万円
	病院事業	収益的収支	11 億 8,366 万円	11 億 6,448 万円
資本的収支		1 億 2,807 万円	1 億 9,228 万円	△6,421 万円

※ 病院事業：資本的収支で不足する 6,421 万円は、当年度の損益勘定留保資金で補てんしました。

特別会計と病院事業会計は、特定の事業をより円滑に効率よく進めるため、一般会計とは別に経理を行っています。

平成 22 年度は、国民健康保険事業、老人保健事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、農業集落排水事業、東陽食肉センター事業の 6 事業を特別会計事業で運営しました。

なお、病院事業会計は東陽病院事業のことで、

特別会計